



磐越道を軸に広域連携を

こうしたなかにあつて農業経営体の安定化をはかつていくためには、農地の利用集積、集団営農による効率化、さらには安定した複合経営が大きな課題であります。また、これを担っていくプロ意識に富んだ農業者の育成が、今後の農業振興の要であると考えております。

新年度におきましては、集落認定生産組織の育成強化を目的に農業近代化資金制度の充実をはかる一方で、意欲ある農業者の育成を念頭に、各種支援制度の効果的な運用を検討してまいりたいと考えております。また、「県営担い手育成基盤整備事業」の本格的な着手に見通しをつけるべく、課題の整理を急いでまいります。

生産調整についてであります。米の需給均衡の回復と価格安定のためには、関係者が一致協力しながら完全達成に向けて知恵を絞らなければならないと受けとめております。そこで、生産調整態様の一つであります景観形成作物を、美しいまじづくりの観点から積極的に提案してまいりたいと考えております。

ところで、「花と遺跡のあるさと公園」の一角に「新津フラワールランド」が近々オープンする予定であります。これは花卉花木の生産者の皆さんが、年々あためてきた構想を具体化するもので、その意欲、情熱に惜しみない拍手を

贈りたいと思います。

行政といたしましては、花のまち、新津としての地位をさらに確かなものとしていくため、園芸流通形態に合わせた市場販路の拡大、新しい技術の導入や土地の有効活用による生産拡大などを調査・研究する「農業農村活性化推進機構活動事業」を考えているところであります。

「農」は、人間が大自然から学んだ最初の文明であり、古来々々は、大地とそれがもたらす豊穡に深い感謝を捧げてきました。しかし時の流れとともに、こうした価値観が変わろうとしており、今日目の状況を考えてみると、一自治体でできることは限界があります。が、農村も都市も見失われつつある農業の多面的な価値に目を向け、ともにその未来を育むことが大切であると考えて立って、環境保全型の農業を採ってまいりたいと考えております。

次に、中心商店街の活性化についてであります。

昨年、総理府が実施した調査に「答えた回答者の半数以上が、その理由として「家庭的な雰囲気があつて気楽に買い物ができるから」と答えております。また、まちの中心部に対しては、コミュニティの場としての機能と生活上のきめ細かいニーズへの対応を期

この軸をどう使い切つて活力の風を呼び込むか。未知の部分が多いだけに夢もふくらんでまいります。

昨年八月、当市がかねて提案しておりましたスポーツ観戦大会が、磐越自動車道沿線都市交流会の主催のもとで実施されました。新年度は本大会のほか、コミュニティ放送と美術館を手段にして、さらに交流を深めてまいりたいと考えております。

一つひとつは小さな出来事にすぎませんが、こうした地道な取り組みが契機となつて地域間のネットワーク形成に弾みがつき、それぞれの都市が歴史的な観点からまちを見直せば、活性化の鍵が見えてくるのではないかと考えているところであります。

さて、当市への移転の意向が示されております新潟県立大学につきましては、待望已久的に大学の誕生ということもさるるが、歴史からして、優れた文化の素地からして、これを生かした交流型のまちを目指すべきものと考えております。そうした意味におきまして磐越自動車道の全通は、まさに新しい交流軸の誕生と言えるもので、当市に大きなインパクトを与えるものであります。ことに、かつて阿賀野川舟運で交流の深かった福島県との間に、歴史の流れが復活することは意義深いものがあります。地の利を生かし、

お買物、ご用命は市内で

『坂口安吾』静かに眠るゆかりの地、新津郷土銘菓

新津銘菓

吹雪物語

……汽車が新津へついたとき、濃江は思いきって立ち上った。もう一度こっそり新潟へ戻って行こう。そして車に一眼をうつ。濃江は駅へ手荷物預けた。

坂口安吾 昭和十三年七月 刊行『吹雪物語』より

☎ コーヒー菓子 100g 320円 4月3日(金)・4日(土)・5日(日)



1個100円
ふんわりとしたスポンジに、塩味のきいたソフトなチーズクリームをサンドしました。

にっ 式サカヤ

本町2 ☎ 22-0112

次に、活力あるまちづくりを支える都市基盤整備、なかでも急がれる道路網に関する施策であります。

昨年の磐越自動車道全通によって、当市への交通アクセスは大幅に改善されました。そこで、幹線道路のなかでも最も優先度の高い国道四六〇号の早期供用に努めてまいりますとともに、新たに、この国道四六〇号と美幸町を結ぶ道路整備を考えているところであります。

そもそも道路整備の原点は、そこに住み、働き、集う人々を様々な面で支えることにあります。例えば住宅地内の道路は、市民生活の安全・安心・コミュニティのた

め空間として、また中心地内の道路は、歩行者や公共交通の空間としての役割が第一義的に求められなければならない。

これからの時代は国際的な情報が発達し、人やモノが密接に交流する社会となつてまいります。で、道路整備の考え方も変わらなければならぬと認識いたしております。現状に目を向けながらも未来への布石として、道路の持つ性格、役割に応じた多様、多機能な道路づくりを進めてまいりたいと考えております。

なお、市道の改良及び舗装につきましては、緊急性等を勘案するなかで計画的に着手してまいります。

全国三千二百余の自治体は、それぞれが個性豊かな息づかいをしながら、思いの目標に向かつて歩を進めております。

当新津市は、恵まれた自然、歴史、伝統、そして優れた文化の素地からして、これを生かした交流型のまちを目指すべきものと考えております。そうした意味におきまして磐越自動車道の全通は、まさに新しい交流軸の誕生と言えるもので、当市に大きなインパクトを与えるものであります。ことに、かつて阿賀野川舟運で交流の深かった福島県との間に、歴史の流れが復活することは意義深いものがあります。地の利を生かし、

待する声が寄せられております。

モータリゼーションの進展、各種施設の郊外移転、消費者の買い控え、大型店の進出等々によって、当市の中心商店街は低迷が続いており、現在の延長線上で先行きを見れば、確かに厳しい面が浮かび上がつてまいります。しかし、先の調査結果でも明らかのように、商店街の魅力向上を待望する声は強いものがあります。加えて、当市の商店街には人材もたくさんおられます。幸い、所有者の多大なご厚意によって奇蹟的だった旧東洋館が屋内整備を終えたばかりで、ここを拠点にして、再び商店街に賑わいを取り戻す方策を研究いただければと考えております。

商店街はまちの顔でありますから、行政が種々の助成、支援制度を用意してまいりますとともに、商店街活性化の架け橋として期待を寄せております新津駅東西歩行者道の早期完成に向けて、鋭意

●県営担い手育成基盤整備事業
負担金：150万円
満日地区の大区画調整整備のための調査と設計を行います。

●担い手育成基盤整備関連流動化促進事業：200万円
担い手への効率な農地集積を図るための土地利用を促進します。

●新生産調整推進対策活性化事業補助金：500万円
新生産調整推進対策を進めるため、土地基盤整備や経営近代化施設整備を助成します。

●農業農村活性化推進機構活動事業：317万円
花産業の資源や人材、生産流通の拡大と花の供給基地づくりを行います。

●新津駅歩行者道整備事業：5億1600万円
新津駅の西口広場と東口広場を結ぶ歩行者専用道路橋を築きます。今年度は橋脚と街を設置し、平成十一年度に完成する予定です。

●商店街共同事業補助金：561万円
商店街の活性化を図る事業を支援するため、共同スタンプ事業などに助成します。

お買物、ご用命は市内で

フレッシュな香り、豊富な果汁

清見オレンジ

デザート・ご贈答に今・人気です
スマイルカットでお召し上がり下さい。

フルーツ
&ギフト
やまいし
本町2 (新光商店街)



TEL 23-0397
FAX 23-3158

あなたの安心を企画する

有限 樋口保険企画

TEL (0250) 22-6774

営業事務所 新津市北上3丁目2番6号
ファクシミリ (0250) 24-9110

生命保険 & 損害保険 → 企画設計